

## <修了式にて>

今全員に修了証を渡しました。4月から全員が進級し、新しい年度を迎えます。ここが大きな節目になります。代表の人が1年間の反省と来年度の抱負を発表してくれました。皆さんも同じようにこの節目で気持ちを新たにすることが大事です。

「我以外皆我師」この言葉を覚えていますか？「われいがいみなわがしなり」と読みます。これは小説家吉川英治の言葉です。入学式でこのような話をしました。人は様々な個性や能力を持っていて、多様な存在です。自分以外の一人一人が、自分と同じように大切な存在であり、自分とは違うものを持っています。その違いからは多くのことを学ぶことができます。うらやましいと思う部分、自分もそうなりたいと思う部分、中にはどうしてそうするのかなど感じる部分が見えてしまうことがあるかもしれません。でも、その一つ一つが自分を成長させてくれる大切な経験となります。人とのつきあいは、お互いを成長させる大切なものであると思えるようになってください。そうすればクラスで、いじめや差別など、嫌な思いをする人が一人もいなくなるはずです。人を傷つけて良い権利はどんな理由でも絶対に存在しないのです。お互いを大切にし、成長し合える仲間として、全員が笑顔で明るく生活できるよう、皆さんに大きな期待を寄せています。

入学式で話したことです。さて、1年間を振り返ってみてどうだったでしょうか。こうすれば良かったという反省や悔いが残っている人もいるかもしれません。でもその失敗そのものも自分を成長させてくれる「師 先生」なのです。

卒業生が予餞式で「君たちに足りないのは仲間との絆だよ」というメッセージを残していきました。そのようなことが言える仲間との絆に自信を持っていた集団でした。その姿を見てきた皆さんは、そのことをしっかりと学んでいるはずです。

2週間後、新入生を迎えます。新しい秋中学生の集団がスタートします。1年生に対して「君たちに足りないのは○○だよ」と自信を持って言える先輩として、誇りを持って新入生を迎えてください。

新年度に向けて連絡があります。4/13（土）14（日）に木の家で「手ん店」が行われます。130の工房が出店します。中学生がボランティアとして協力したいと考えています。いろいろな職人さんと交流ができると思います。今日プリントが配布されますので春休み中でもいいし春休み明けでもいいので職員室まで届けてください。